

# 野洲市の防災・減災の取組について

—協議会活動(平成16年度以降)を通して—



平成24年2月6日

## 防災体制の拡充

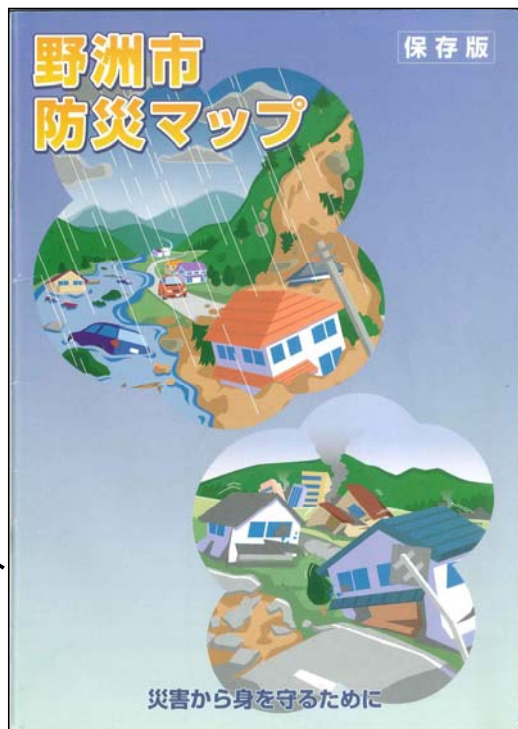
- 地域防災計画の作成
- マニュアル等の作成
  - 災害対応マニュアル
  - 野洲市災害対策本部設置・運営マニュアル など
- 避難情報発令基準の明確化
  - 地区別避難判断基準の設定
  - 監視箇所の優先順位の整理 など
- 組織体制の拡充
  - 危機管理監・生活安全課の設置
- 防災活動等の拠点となる施設の拡充や浸水対策

# 住民への事前周知情報

## ■野洲市防災マップ の作成・配布

## ■住民向けガイドブック の作成・配布

## ■安心・安全情報を 市ホームページにて周知など



# 住民への事前周知情報

## 共通編

### 避難時の留意点

**洪水**

- はき物**：水に濡れても歩きやすいはき物を選びましょう。
- 慎重に道路の選択**：段差、溝などに注意しましょう。
- 水深や流れの速さに注意**：歩ける水深を考慮し、無理しないようにしましょう。また、流れの強そうな場所を避けましょう。
- 暴風行動は危険**：ロープなどでつながって一緒に避難しましょう。

**地震**

- 火の元の確認**：避難する前にもう一度、火の元の確認しましょう。
- 安全な服装**：長袖、長ズボンなどの安全な服を着用し、建物のそばを避けましょう。
- 足もとに注意**：電柱、ブロック塀、ガラス、切れた電線等に注意しましょう。
- 階段から避難**：避難時は、エレベーターを利用せず階段から避難しましょう。
- 安否情報を知らせる**：玄関などに避難先や安否情報を記したメモを貼っておきましょう。

**災害時要援護者の支援**

- 高齢者や傷病者**：車いすや応急の担架などを使用し、状況によってはおぶって移動しましょう。
- 耳の不自由な人**：大きく口を動かして、身振りや筆談を交えて話しましょう。
- 目の不自由な人**：つえを持つ手の反対の手でじじの上あたりをつかんでもらい、階段や障害物などの状況を説明しながら、ゆっくり誘導しましょう。
- 外国人**：身振り手振りや絵カード、翻訳機などを使い、誤解を避けて話しましょう。
- 妊婦・乳幼児**：行動が遅れがちな、妊婦や乳幼児のいる世帯を、地域のみんなで把握し、避難誘導などは協力し、助けていきましょう。

### 緊急持出品&非常備蓄品チェックリスト

**◆非常持出品◆**  
避難するときに最初に持ち出すものです。10kgから15kg程度の重さを目安に普段から準備しておきましょう。

**◆非常備蓄品◆**  
災害復旧までの数日間を自給自足できるように準備しておくものです。家族一人あたり3日分を用意しましょう。

内 容	内 容
救急医薬品など	<input type="checkbox"/> ばんそうこう
<input type="checkbox"/> 包帯、三角巾	<input type="checkbox"/> ガーゼ
<input type="checkbox"/> 傷薬	<input type="checkbox"/> 湿布薬
<input type="checkbox"/> 消毒薬	<input type="checkbox"/> 脱脂綿
<input type="checkbox"/> 目薬	<input type="checkbox"/> 風邪薬
<input type="checkbox"/> 風邪薬	<input type="checkbox"/> 胃腸薬
<input type="checkbox"/> 胃腸薬	<input type="checkbox"/> 常備薬
<input type="checkbox"/> 常備薬	<input type="checkbox"/> カンパン
非常食など	<input type="checkbox"/> 缶詰
<input type="checkbox"/> 缶詰	<input type="checkbox"/> 飲料水
<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 缶切り・栓抜き
<input type="checkbox"/> 缶切り・栓抜き	<input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ
<input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ	<input type="checkbox"/> 水筒
<input type="checkbox"/> 水筒	<input type="checkbox"/> 現金、10円硬貨
貴重品など	<input type="checkbox"/> 健康保険証
<input type="checkbox"/> 現金、10円硬貨	<input type="checkbox"/> 預貯金通帳
<input type="checkbox"/> 健康保険証	<input type="checkbox"/> カード類
<input type="checkbox"/> 預貯金通帳	<input type="checkbox"/> 印鑑
<input type="checkbox"/> カード類	<input type="checkbox"/> 免許証
<input type="checkbox"/> 印鑑	<input type="checkbox"/> 自宅・車のキー
<input type="checkbox"/> 免許証	<input type="checkbox"/> 権利証書
<input type="checkbox"/> 自宅・車のキー	<input type="checkbox"/> 衣類
<input type="checkbox"/> 権利証書	<input type="checkbox"/> 電手
生活用品など	<input type="checkbox"/> タオル、ハンカチ
<input type="checkbox"/> 衣類	<input type="checkbox"/> カップ
<input type="checkbox"/> 電手	<input type="checkbox"/> ティッシュ、ウェットティッシュ
<input type="checkbox"/> タオル、ハンカチ	<input type="checkbox"/> ビニール袋
<input type="checkbox"/> カップ	<input type="checkbox"/> ライター、マッチ
<input type="checkbox"/> ティッシュ、ウェットティッシュ	<input type="checkbox"/> ラップフィルム
<input type="checkbox"/> ビニール袋	<input type="checkbox"/> ヘルメット
<input type="checkbox"/> ライター、マッチ	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> ラップフィルム	<input type="checkbox"/> 懐中電灯、ろうそく
<input type="checkbox"/> ヘルメット	<input type="checkbox"/> 予備電池
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> ロープ
<input type="checkbox"/> 懐中電灯、ろうそく	<input type="checkbox"/> 棒（さぐり棒）
<input type="checkbox"/> 予備電池	<input type="checkbox"/> ペーパー用品
<input type="checkbox"/> ロープ	<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 棒（さぐり棒）	<input type="checkbox"/> 洗面用具
<input type="checkbox"/> ペーパー用品	<input type="checkbox"/> 筆記用具
<input type="checkbox"/> 生理用品	
<input type="checkbox"/> 洗面用具	
<input type="checkbox"/> 筆記用具	

●懐中電灯は一人につき用意しましょう。  
●10円硬貨は公衆電話用に準備しましょう。

### 自主防災組織への参加

大規模な災害が発生したとき、交通網の寸断、同時に発生する火災などにより、市・警察署・消防署等の公共機関が充分に対応できない可能性があります。また、それぞれの家庭がバラバラに活動しては、地域の混乱は一層ひどくなります。そんなときに力を発揮するのが「地域ぐるみの防災活動」「自主防災組織」です。

阪神・淡路大震災では、約95%が自力・家族・友人・隣人に救助されています。「自分の命は自分で守る（自助）」や、「隣近所、地域社会の人とのつながりの大切さ（共助）」など、日頃はないがなかなか意識しないことが、もっとも重要な防災対策であるといえます。

いざというときに備えて、町内から「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という意識のもと、町内会（自治会）活動の一環として自主防災組織に参加しましょう。



# 住民への情報提供ツールの強化

- 防災行政無線での情報伝達
- エリアメールでの情報伝達
- 民間FM放送での情報伝達
- 防犯防災メールでの情報伝達
- 公用車巡回による情報伝達など

# 住民への情報提供ツールの強化

## 防災行政無線



## エリアメール(NTTドコモ)

**緊急速報「エリアメール」**  
対応機種で緊急地震速報や災害・避難情報を無料で受信できます。

**発生！**  
●まず身を守ることに徹します。  
●机やベッドの下に身を隠し、覆っているときは無理やらずで身を守ります。

**1〜2分後**  
●ドアや窓を閉めて脱出口を確認します。  
●火の元の確認と初動消火をします。

**3〜5分後**  
●非常持ち出し品を確認します。  
●避難は徒歩で急行し、アングラーや落下した電線などに注意を払います。

**防災行政無線**

**緊急速報「エリアメール」の仕組み**  
緊急の恐れのあるエリアに一斉配信。対応機種で受信し、スマートフォンやドコモのサービスで確認できます。

**緊急速報「エリアメール」の仕組み**  
緊急の恐れのあるエリアに一斉配信。対応機種で受信し、スマートフォンやドコモのサービスで確認できます。

**緊急速報「エリアメール」の仕組み**  
緊急の恐れのあるエリアに一斉配信。対応機種で受信し、スマートフォンやドコモのサービスで確認できます。

**緊急速報「エリアメール」の仕組み**  
緊急の恐れのあるエリアに一斉配信。対応機種で受信し、スマートフォンやドコモのサービスで確認できます。

**災害時は、ドコモの「エリアメール」でおちついた行動を心がけよう!!**



# 地域防災力の向上

- 防災(水防)訓練の実施
- 防災リーダー研修、自治会長等に対する説明会
- 住民対象の講座(市民講座や出前講座)の開催
- 自主防災組織の活性化・支援の取組
- 防災教育(小学生など)の取組
- シンポジウム、イベントの開催
- 災害時要援護者対策の強化
  - 災害時要援護者の登録制度(作成予定)
  - 公用バスを活用した避難支援 など

6

# 地域防災力の向上

## 野洲市総合防災訓練の様子



7

# 今後の防災・減災の取組

- 災害時要援護者避難支援プラン計画の策定
- 危険場所、避難所の周知徹底
- 自助(個人)・共助(自主防災組織)・公助(行政)の連携
- 浸水被害対策事業の取組

